

2018年3月期 第3四半期 連結決算概要

2018.2.5

見通しに関する注意事項と会計監査について

この資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。

これらの事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないこととなりうるリスクや不確定要因は多数ありますが、以下のものが含まれます。

- (1) 広告業界全般に関するリスク（景気変動や取引慣行の変化など広告業界の動向）
- (2) 法規制の改正に関するリスク
- (3) 広告主およびメディア会社に関するリスク（取引先ニーズの変化への的確な対応）
- (4) 競合によるリスク（他の広告会社や新規参入企業等との競合状況）
- (5) 市場構造変化を捉えた事業領域の拡充に関するリスク
- (6) グローバルな事業展開に関するリスク
- (7) 訴訟等に関するリスク

なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

本資料内にあります業種別売上高、種目別売上高ならびに主要な子会社の業績概要につきましては、当社独立監査人の監査を受けておりません。

2018年3月期 第3四半期 連結業績

2018年3月期 第3四半期 連結業績（1）

3Q累計 売上総利益、営業利益 とともに二桁の増益

- ◎ 売上高：3Q累計 9,585億円、前年同期比+6.8%
 - ・ 統合マーケティング・ソリューションの提供が、幅広い種目の伸びと国内でのシェアアップに繋がる。
 - 》 業種別売上高：増加業種「自動車・関連品」「情報・通信」「交通・レジャー」
：減少業種「流通・小売業」「飲料・嗜好品」「精密機器・事務用品」
 - 》 種目別売上高：「4マスメディア計」は、新聞、ラジオが前年同期を下回ったものの、テレビが好調に推移し増収。
：「4マスメディア以外計」は、インターネットメディア、マーケティング／プロモーションを中心に全ての種目で好調に推移し増収。
- ◎ 売上総利益：3Q累計 1,936億円、前年同期比+10.2%、+179億円
- ◎ 売上総利益率：20.2%、前年同期比0.6ポイント向上
 - ・ 広告事業会社から制作系子会社まで幅広いグループ各社の収益性向上の意識と取り組みが売上総利益率向上に繋がる。
 - ・ フィー型ビジネスの割合が高い海外の増加による売上総利益率押し上げは0.2ポイント程度。
- ◎ 販管費：3Q累計 1,572億円、前年同期比+9.3%、+133億円
 - ・ 体制強化、M&Aによるのれん等償却額の増加、戦略的費用投下が加速しているものの、売上総利益の伸びが大きく、3Q累計の販管費増加率は売上総利益の伸びを下回った。
- ◎ 営業利益：3Q累計 363億円、前年同期比+14.4%、+45億円
 - ・ 売上総利益の伸びが販管費の増加率を上回ったことで、+14.4%と二桁の増益。3Q累計の営業利益としては、5期連続で過去最高益更新。
- ◎ のれん償却前営業利益：3Q累計 390億円、前年同期比+14.5%、+49億円
- ◎ M&Aによる増分影響：3Q累計 売上総利益 約+48億円、販管費（のれん等償却額を含む）約+46億円、営業利益 約+3億円
- ◎ 当期純利益：3Q累計 221億円、前年同期比+19.6%、+36億円

2018年3月期 第3四半期 連結業績（2）

（単位：百万円）

	第3四半期（累計）			
	'17年3月期	'18年3月期	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	897,737	958,518	60,780	6.8%
売上総利益	175,671	193,624	17,953	10.2%
（売上総利益率）	(19.6%)	(20.2%)	(+0.6%)	
販管費	143,876	157,252	13,375	9.3%
営業利益	31,794	36,371	4,577	14.4%
（オレティング・マージン）	(18.1%)	(18.8%)	(+0.7%)	
営業外損益	1,154	1,941	787	
経常利益	32,948	38,313	5,364	16.3%
特別損益	(430)	(523)	(92)	
税引前利益	32,517	37,790	5,272	16.2%
当期純利益	18,510	22,129	3,618	19.6%
のれん等償却額	2,325	2,696	370	15.9%
のれん償却前営業利益	34,120	39,068	4,947	14.5%
のれん償却前 オレティング・マージン	19.4%	20.2%	(+0.8%)	

（オレティング・マージン）= 営業利益／売上総利益

- （注）① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2018年3月期 第3四半期 連結業績 (3)

(単位：百万円)

	第1四半期				第2四半期				第3四半期			
	'17年3月期	'18年3月期	前年同期比		'17年3月期	'18年3月期	前年同期比		'17年3月期	'18年3月期	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	279,107	301,164	22,056	7.9%	294,440	309,780	15,340	5.2%	324,188	347,572	23,384	7.2%
売上総利益	53,551	58,458	4,907	9.2%	59,178	64,418	5,240	8.9%	62,940	70,746	7,805	12.4%
(売上総利益率)	(19.2%)	(19.4%)	(+0.2%)		(20.1%)	(20.8%)	(+0.7%)		(19.4%)	(20.4%)	(+0.9%)	
販管費	47,740	50,638	2,897	6.1%	47,150	52,451	5,300	11.2%	48,985	54,163	5,177	10.6%
営業利益	5,810	7,820	2,009	34.6%	12,027	11,967	(59)	-0.5%	13,955	16,583	2,627	18.8%
(ホ ^レ レーティング・マージン)	(10.9%)	(13.4%)	(+2.5%)		(20.3%)	(18.6%)	(-1.7%)		(22.2%)	(23.4%)	(+1.3%)	
営業外損益	923	1,025	102		824	214	(610)		(593)	701	1,295	
経常利益	6,733	8,846	2,112	31.4%	12,852	12,182	(670)	-5.2%	13,362	17,284	3,922	29.4%
特別損益	(376)	(31)	344		(133)	89	223		79	(581)	(660)	
税引前利益	6,357	8,814	2,457	38.7%	12,718	12,271	(446)	-3.5%	13,442	16,703	3,261	24.3%
当期純利益	3,030	4,418	1,388	45.8%	7,714	7,529	(185)	-2.4%	7,765	10,181	2,415	31.1%

のれん等償却額	693	849	155	22.5%	641	975	334	52.1%	991	871	(119)	-12.1%
のれん償却前営業利益	6,504	8,670	2,165	33.3%	12,668	12,943	274	2.2%	14,946	17,454	2,507	16.8%
のれん償却前 ホ ^レ レーティング・マージン	12.1%	14.8%	(+2.7%)		21.4%	20.1%	(-1.3%)		23.7%	24.7%	(+0.9%)	

(ホ^レレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

地域別の業績 (1)

(単位：百万円)		第3四半期 (累計)			
		'17年3月期	'18年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)
日本	売上高	848,692	901,572	52,879	6.2%
	売上総利益	157,354	171,186	13,832	8.8%
	(売上総利益率)	(18.5%)	(19.0%)	(+0.4%)	
	営業利益	41,328	47,176	5,848	14.2%
	(オペレーティング・マージン)	(26.3%)	(27.6%)	(+1.3%)	
海外	売上高	53,191	62,445	9,254	17.4%
	売上総利益	20,321	24,386	4,065	20.0%
	(売上総利益率)	(38.2%)	(39.1%)	(+0.8%)	
	営業利益	(571)	(299)	272	-
	(オペレーティング・マージン)	(-2.8%)	(-1.2%)	(+1.6%)	
計	売上高	901,884	964,017	62,133	6.9%
	売上総利益	177,676	195,573	17,897	10.1%
	営業利益	40,756	46,877	6,120	15.0%
消去 又は 全社	売上高	(4,146)	(5,499)	(1,352)	
	売上総利益	(2,004)	(1,949)	55	
	営業利益	(8,962)	(10,505)	(1,543)	
連結	売上高	897,737	958,518	60,780	6.8%
	売上総利益	175,671	193,624	17,953	10.2%
	(売上総利益率)	(19.6%)	(20.2%)	(+0.6%)	
	営業利益	31,794	36,371	4,577	14.4%
	(オペレーティング・マージン)	(18.1%)	(18.8%)	(+0.7%)	

■ 海外 売上総利益の動向 ■

3Q累計の海外売上総利益は、アセアンにおける新規M&Aの寄与とkyuの拡大により、+20.0%の伸び。

《プラス要因》

- ・アセアンにおける新規M&Aの寄与大。
- ・為替影響を除いたオーガニックの伸びについて
中華圏は台湾の子会社が好調で一桁半ばの増加率。
アセアンはタイ、シンガポールの子会社が堅調に推移し二桁の増加率。
欧米はkyuを中心に堅調に推移し一桁後半の増加率。
- ・円安の影響は3%程度。

■ 海外 のれん償却前営業利益の動向 ■

- ・海外の のれん償却前営業利益の水準は低い黒字。
- ・前年同期比では、オペレーティング・マージンも改善し、二桁の増加率。

地域別の業績 (2)

(単位：百万円)		第1四半期				第2四半期				第3四半期			
		'17年3月期	'18年3月期	前年同期比		'17年3月期	'18年3月期	前年同期比		'17年3月期	'18年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
日本	売上高	263,291	282,676	19,384	7.4%	277,356	289,637	12,281	4.4%	308,044	329,257	21,213	6.9%
	売上総利益	47,110	51,281	4,170	8.9%	53,181	56,717	3,536	6.6%	57,062	63,188	6,125	10.7%
	(売上総利益率)	(17.9%)	(18.1%)	(+0.2%)		(19.2%)	(19.6%)	(+0.4%)		(18.5%)	(19.2%)	(+0.7%)	
	営業利益	8,939	11,245	2,306	25.8%	15,055	15,228	173	1.2%	17,333	20,702	3,369	19.4%
	(オペレーティング・マージン)	(19.0%)	(21.9%)	(+3.0%)		(28.3%)	(26.9%)	(-1.5%)		(30.4%)	(32.8%)	(+2.4%)	
海外	売上高	17,550	20,414	2,863	16.3%	18,468	21,776	3,308	17.9%	17,172	20,254	3,081	17.9%
	売上総利益	7,103	7,770	667	9.4%	6,816	8,488	1,672	24.5%	6,402	8,127	1,725	26.9%
	(売上総利益率)	(40.5%)	(38.1%)	(-2.4%)		(36.9%)	(39.0%)	(+2.1%)		(37.3%)	(40.1%)	(+2.8%)	
	営業利益	(181)	(254)	(72)	-	(52)	17	70	-	(337)	(63)	273	-
	(オペレーティング・マージン)	(-2.6%)	(-3.3%)	(-0.7%)		(-0.8%)	(0.2%)	(+1.0%)		(-5.3%)	(-0.8%)	(+4.5%)	
計	売上高	280,842	303,091	22,248	7.9%	295,824	311,413	15,589	5.3%	325,217	349,512	24,295	7.5%
	売上総利益	54,213	59,051	4,837	8.9%	59,997	65,205	5,208	8.7%	63,465	71,316	7,850	12.4%
	営業利益	8,757	10,990	2,233	25.5%	15,002	15,246	244	1.6%	16,996	20,639	3,643	21.4%
消去 又は 全社	売上高	(1,734)	(1,927)	(192)		(1,383)	(1,633)	(249)		(1,028)	(1,939)	(910)	
	売上総利益	(661)	(592)	69		(818)	(786)	32		(524)	(569)	(45)	
	営業利益	(2,946)	(3,170)	(223)		(2,975)	(3,279)	(304)		(3,040)	(4,056)	(1,015)	
連結	売上高	279,107	301,164	22,056	7.9%	294,440	309,780	15,340	5.2%	324,188	347,572	23,384	7.2%
	売上総利益	53,551	58,458	4,907	9.2%	59,178	64,418	5,240	8.9%	62,940	70,746	7,805	12.4%
	(売上総利益率)	(19.2%)	(19.4%)	(+0.2%)		(20.1%)	(20.8%)	(+0.7%)		(19.4%)	(20.4%)	(+0.9%)	
	営業利益	5,810	7,820	2,009	34.6%	12,027	11,967	(59)	-0.5%	13,955	16,583	2,627	18.8%
	(オペレーティング・マージン)	(10.9%)	(13.4%)	(+2.5%)		(20.3%)	(18.6%)	(-1.7%)		(22.2%)	(23.4%)	(+1.3%)	

業種別売上高（1）

(単位：百万円)

	第3四半期（累計）		第3四半期（累計）		前年同期比	
	'17年3月期	構成比	'18年3月期	構成比	増減額	(%)
自動車・関連品	89,141	12.0%	101,519	12.9%	12,378	13.9%
情報・通信	90,311	12.1%	99,341	12.6%	9,030	10.0%
飲料・嗜好品	91,070	12.2%	87,553	11.1%	(3,517)	-3.9%
食品	58,886	7.9%	59,909	7.6%	1,022	1.7%
化粧品・トイレタリー	59,080	7.9%	60,092	7.6%	1,012	1.7%
流通・小売業	42,631	5.7%	36,033	4.6%	(6,598)	-15.5%
金融・保険	41,014	5.5%	42,448	5.4%	1,434	3.5%
交通・レジャー	35,509	4.8%	42,986	5.5%	7,477	21.1%
薬品・医療用品	35,858	4.8%	34,405	4.4%	(1,453)	-4.1%
不動産・住宅設備	30,280	4.1%	32,275	4.1%	1,995	6.6%
外食・各種サービス	20,661	2.8%	25,665	3.3%	5,005	24.2%
家電・AV機器	18,467	2.5%	21,977	2.8%	3,510	19.0%
出版	15,402	2.1%	17,333	2.2%	1,931	12.5%
家庭用品	18,102	2.4%	20,169	2.6%	2,067	11.4%
趣味・スポーツ用品	14,288	1.9%	15,318	1.9%	1,030	7.2%
ファッション・アクセサリー	12,418	1.7%	13,055	1.7%	637	5.1%
官公庁・団体	9,863	1.3%	9,739	1.2%	(124)	-1.3%
エネルギー・素材・機械	8,776	1.2%	10,984	1.4%	2,207	25.2%
教育・医療サービス・宗教	7,870	1.1%	9,494	1.2%	1,625	20.6%
精密機器・事務用品	5,502	0.7%	3,854	0.5%	(1,648)	-30.0%
案内・その他	40,418	5.4%	42,782	5.4%	2,364	5.8%
上記業種 計	745,546	100.0%	786,931	100.0%	41,385	5.6%
上記業種以外 計	152,191		171,587		19,396	12.7%
合計	897,737		958,518		60,780	6.8%

注① 業種別売上高での「上記業種 計」と種目別売上高での「上記種目 計」との金額が同額となっております。

これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。

それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計していません。

注② 上記は、「上記業種以外 計」「案内・その他」を除いて、2017年3月期通期における業種別売上高上位の金額の順に並べております。

業種別売上高 (2)

2018年3月期 第3四半期 (累計) 前年同期比増減額

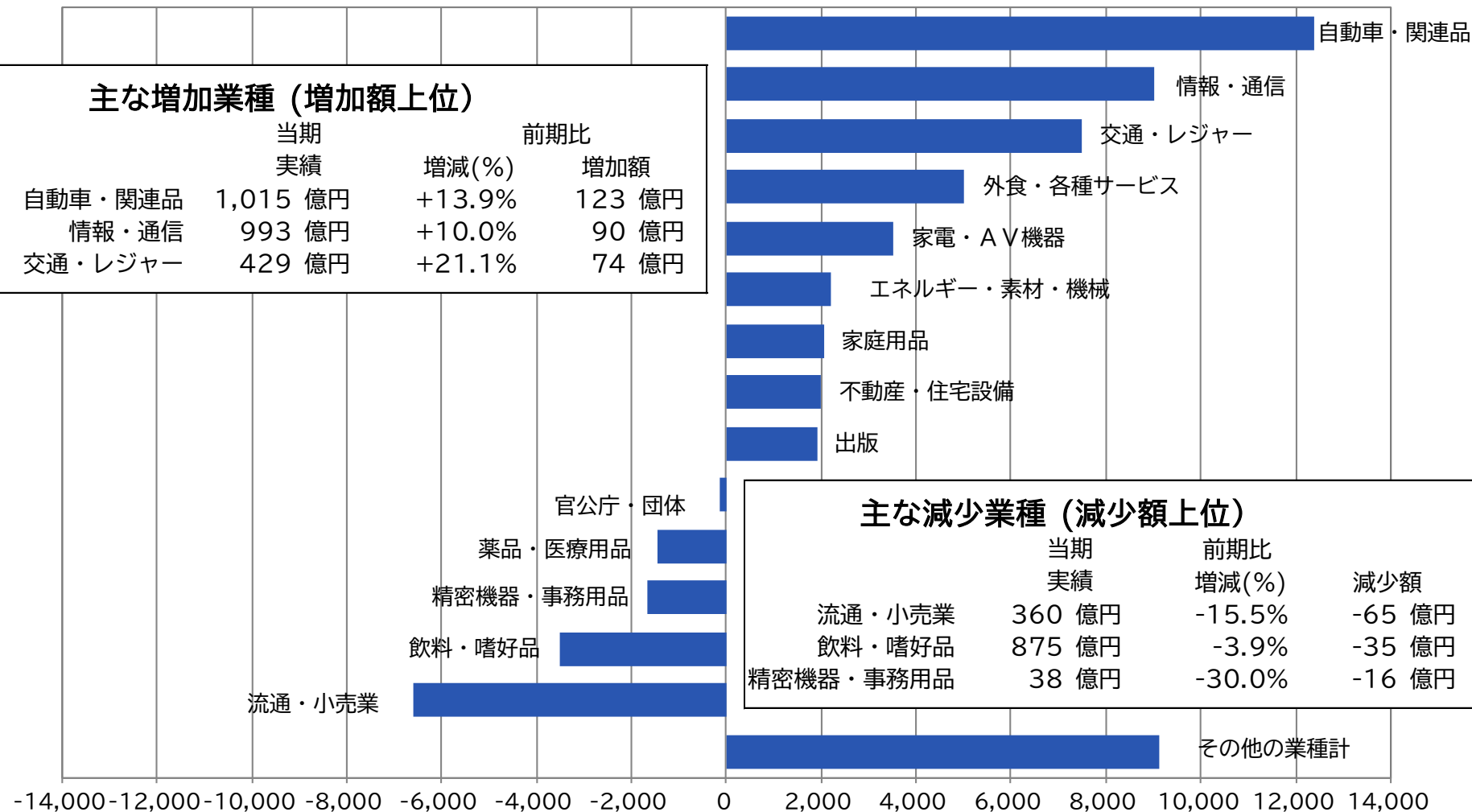
(単位：百万円)

主な増加業種 (増加額上位)

	当期 実績	前期比 増減(%)	増加額
自動車・関連品	1,015 億円	+13.9%	123 億円
情報・通信	993 億円	+10.0%	90 億円
交通・レジャー	429 億円	+21.1%	74 億円

主な減少業種 (減少額上位)

	当期 実績	前期比 増減(%)	減少額
流通・小売業	360 億円	-15.5%	-65 億円
飲料・嗜好品	875 億円	-3.9%	-35 億円
精密機器・事務用品	38 億円	-30.0%	-16 億円



業種別売上高 (3)

(単位:百万円)

	第1四半期	前年同期比		第2四半期	前年同期比		第3四半期	前年同期比	
	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)
自動車・関連品	27,102	2,569	10.5%	36,082	4,590	14.6%	38,334	5,219	15.8%
情報・通信	30,436	2,920	10.6%	29,939	4,156	16.1%	38,966	1,954	5.3%
飲料・嗜好品	32,563	1,112	3.5%	29,177	(1,377)	-4.5%	25,813	(3,252)	-11.2%
食品	19,904	134	0.7%	18,948	(569)	-2.9%	21,056	1,457	7.4%
化粧品・トイレットリー	19,873	241	1.2%	18,094	65	0.4%	22,126	707	3.3%
流通・小売業	11,586	(2,097)	-15.3%	10,671	(2,291)	-17.7%	13,777	(2,209)	-13.8%
金融・保険	13,123	702	5.7%	13,193	(473)	-3.5%	16,132	1,204	8.1%
交通・レジャー	13,796	1,836	15.3%	12,406	1,724	16.1%	16,784	3,917	30.4%
薬品・医療用品	10,872	(816)	-7.0%	10,514	(363)	-3.3%	13,019	(274)	-2.1%
不動産・住宅設備	11,025	1,611	17.1%	11,405	358	3.2%	9,845	26	0.3%
外食・各種サービス	7,899	1,276	19.3%	8,273	1,667	25.2%	9,493	2,061	27.7%
家電・AV機器	5,550	161	3.0%	7,339	1,702	30.2%	9,088	1,647	22.1%
出版	5,972	1,974	49.4%	5,654	(483)	-7.9%	5,707	441	8.4%
家庭用品	6,060	1,537	34.0%	6,591	(192)	-2.8%	7,518	722	10.6%
趣味・スポーツ用品	4,092	139	3.5%	5,346	760	16.6%	5,879	131	2.3%
ファッション・アクセサリ	4,295	494	13.0%	3,452	(243)	-6.6%	5,308	387	7.9%
官公庁・団体	2,304	(757)	-24.7%	2,329	(1,998)	-46.2%	5,106	2,631	106.3%
エネルギー・素材・機械	3,885	1,276	48.9%	3,465	311	9.9%	3,634	620	20.6%
教育・医療サービス・宗教	3,281	441	15.5%	3,054	331	12.1%	3,159	853	37.0%
精密機器・事務用品	1,108	(73)	-6.1%	1,098	(484)	-30.6%	1,648	(1,092)	-39.9%
案内・その他	13,675	1,406	11.5%	14,011	473	3.5%	15,095	484	3.3%
上記業種 計	248,403	16,087	6.9%	251,042	7,663	3.1%	287,487	17,634	6.5%
上記業種以外 計	52,762	5,969	12.8%	58,739	7,677	15.0%	60,086	5,750	10.6%
合計	301,164	22,056	7.9%	309,780	15,340	5.2%	347,572	23,384	7.2%

注① 業種別売上高での「上記業種 計」と種目別売上高での「上記種目 計」との金額が同額となっております。

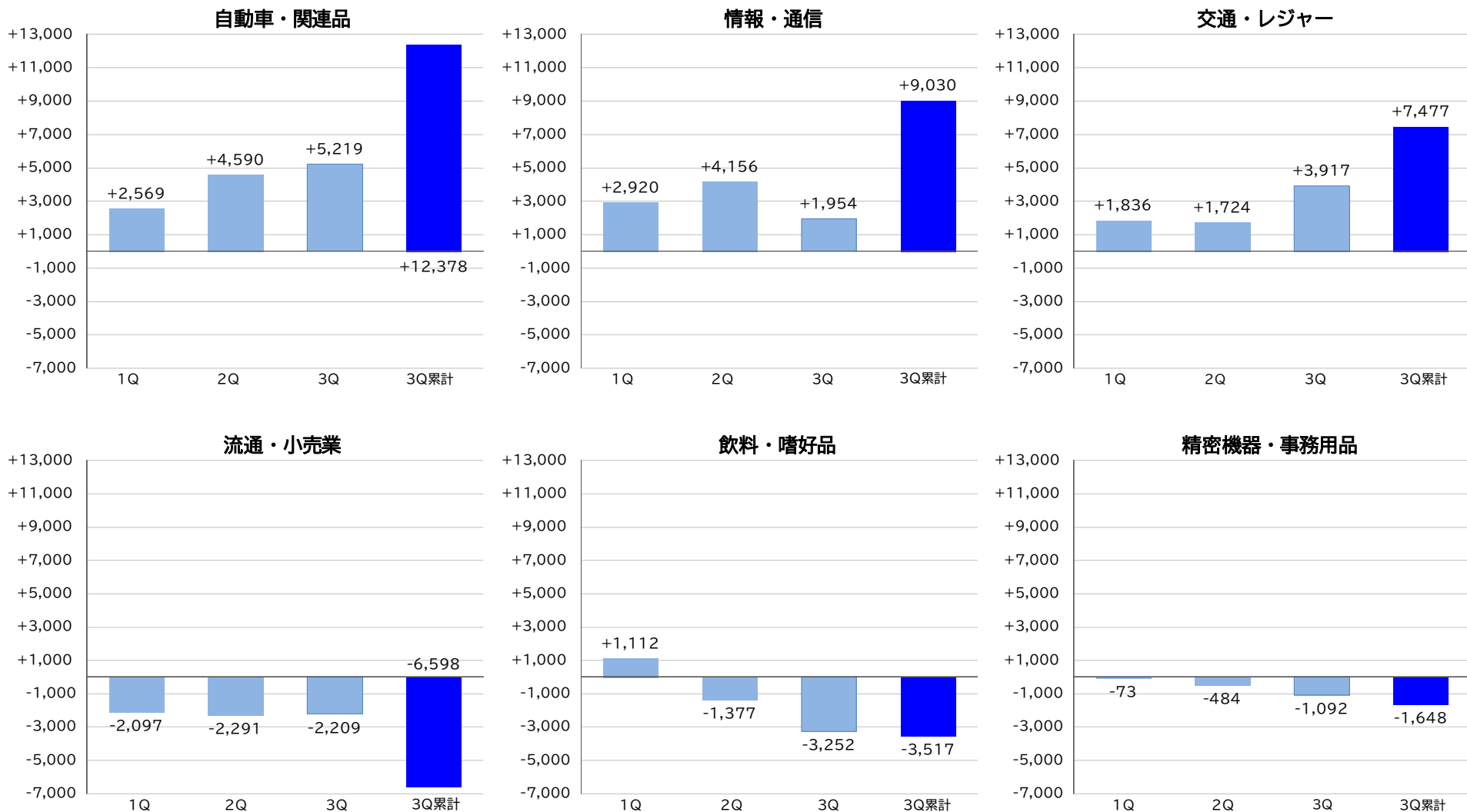
これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。

それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計していません。

注② 上記は、「上記業種以外 計」「案内・その他」を除いて、2017年3月期通期における業種別売上高上位の金額の順に並べております。

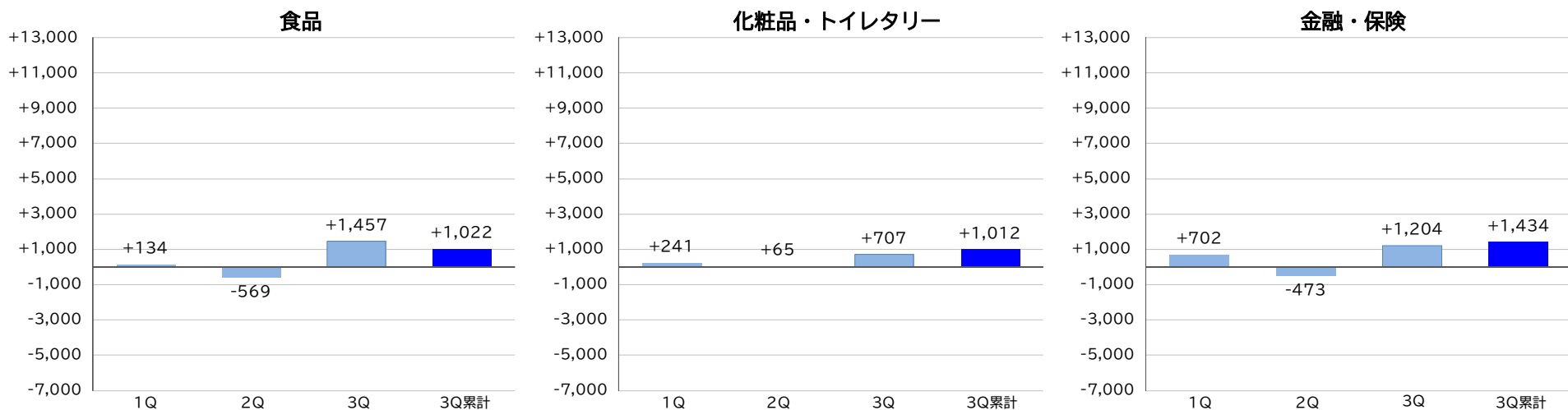
業種別売上高（4）

四半期別 前年同期比 増減額推移①（通期 増加額/減少額 上位各3業種）（単位：百万円）



業種別売上高 (5)

四半期別 前年同期比 増減額推移② (その他主要業種) (単位:百万円)



〈 余白 〉

種目別売上高（1）

（単位：百万円）

	第3四半期（累計）		第3四半期（累計）		前年同期比	
	'17年3月期	構成比	'18年3月期	構成比	増減額	(%)
新聞	41,977	5.3%	39,098	4.6%	(2,880)	-6.9%
雑誌	15,512	1.9%	15,763	1.9%	251	1.6%
ラジオ	10,295	1.3%	9,835	1.2%	(460)	-4.5%
テレビ	322,594	40.4%	330,081	39.0%	7,487	2.3%
4マスメディア 計	390,379	48.9%	394,777	46.7%	4,398	1.1%
インターネットメディア	122,270	15.3%	142,885	16.9%	20,615	16.9%
アウトドアメディア	29,213	3.7%	30,456	3.6%	1,243	4.3%
クリエイティブ	89,685	11.2%	93,449	11.0%	3,764	4.2%
マーケティング／プロモーション	152,257	19.1%	167,497	19.8%	15,240	10.0%
その他（コンテンツ等）	15,236	1.9%	16,898	2.0%	1,662	10.9%
4マスメディア以外 計	408,660	51.1%	451,185	53.3%	42,524	10.4%
上記種目 計	799,039	100.0%	845,961	100.0%	46,922	5.9%
上記種目以外 計	98,698		112,557		13,859	14.0%
合計	897,737		958,518		60,780	6.8%

◎「4マスメディア 計」は、新聞、ラジオが前年同期を下回ったものの、テレビが好調に推移し増収。

◎「4マスメディア以外 計」は、インターネットメディア、マーケティング／プロモーションを中心に全ての種目で好調に推移し増収。

（注） 種目別売上高での「上記 種目 計」と業種別売上高での「上記 業種 計」の金額が同額となっております。

これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。

それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計しておりません。

種目別売上高 (2)

(単位：百万円)

	第1四半期	前年同期比		第2四半期	前年同期比		第3四半期	前年同期比	
	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)
新聞	12,686	(646)	-4.8%	11,767	(2,488)	-17.5%	14,646	255	1.8%
雑誌	4,647	19	0.4%	5,072	182	3.7%	6,043	50	0.8%
ラジオ	3,239	(76)	-2.3%	3,282	(227)	-6.5%	3,313	(158)	-4.5%
テレビ	108,328	3,403	3.2%	103,326	1,470	1.4%	118,427	2,613	2.3%
4マスメディア 計	128,900	2,700	2.1%	123,447	(1,063)	-0.9%	142,430	2,760	2.0%
インターネットメディア	44,916	6,780	17.8%	45,311	6,828	17.7%	52,658	7,007	15.3%
アウトドアメディア	10,991	1,106	11.2%	9,615	(525)	-5.2%	9,851	662	7.2%
クリエイティブ	29,156	1,992	7.3%	31,408	1,931	6.6%	32,885	(158)	-0.5%
マーケティング/プロモーション	48,204	3,664	8.2%	55,250	2,700	5.1%	64,043	8,876	16.1%
その他(コンテンツ等)	5,248	734	16.3%	5,439	614	12.7%	6,211	314	5.3%
4マスメディア以外 計	138,515	14,276	11.5%	147,023	11,548	8.5%	165,648	16,701	11.2%
上記種目 計	267,415	16,976	6.8%	270,469	10,485	4.0%	308,077	19,461	6.7%
上記種目以外 計	33,750	5,081	17.7%	39,311	4,855	14.1%	39,496	3,923	11.0%
合計	301,164	22,056	7.9%	309,780	15,340	5.2%	347,572	23,384	7.2%

販管費の増減（1）

（単位：百万円）

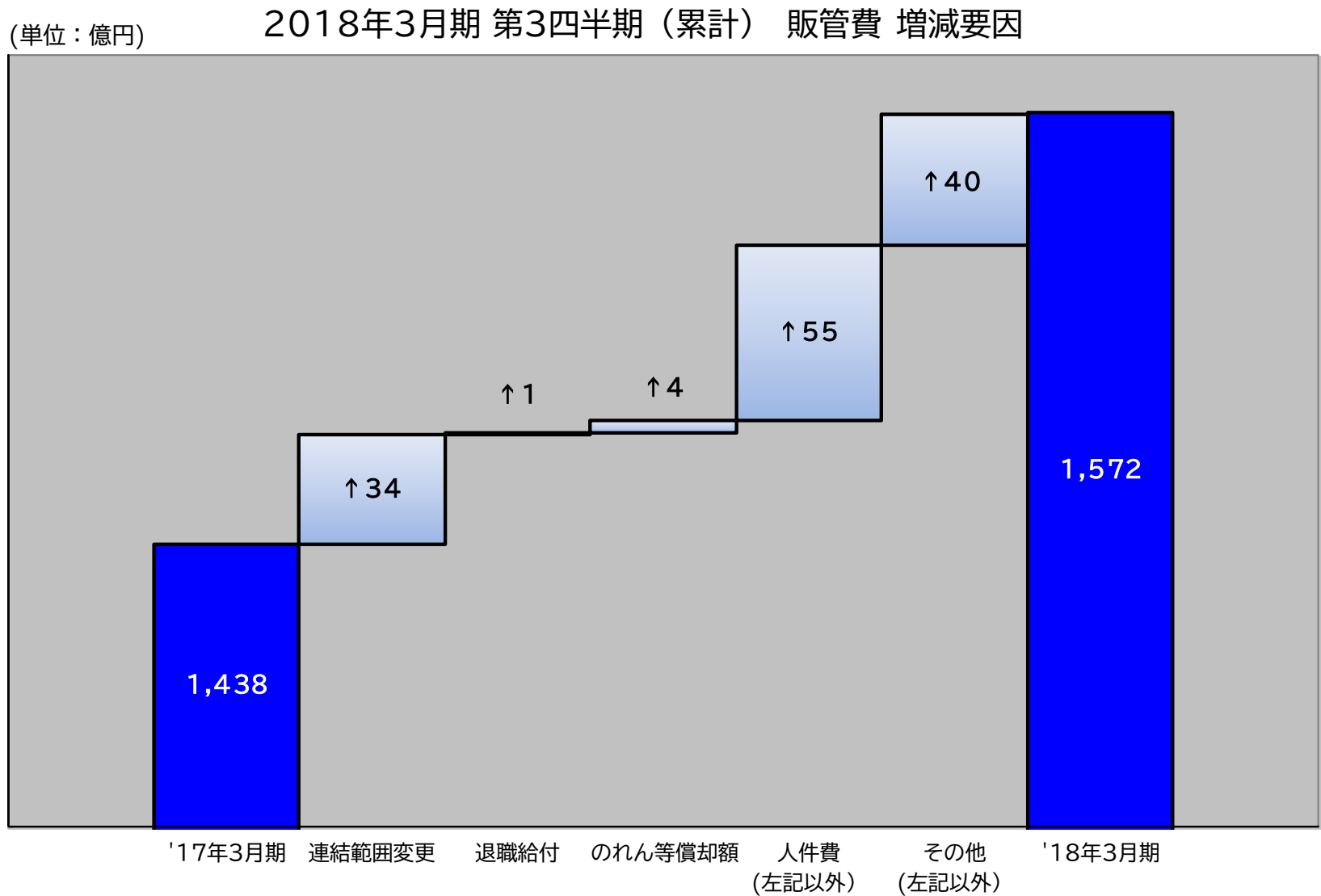
	第3四半期（累計）		前年同期比	
	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)
人件費	97,683	105,581	7,898	8.1%
その他経費 合計	46,193	51,670	5,476	11.9%
賃借料	10,116	10,730	613	6.1%
減価償却費	2,388	2,717	328	13.7%
のれん等償却額	2,325	2,696	370	15.9%
その他	31,362	35,526	4,164	13.3%
販管費 合計	143,876	157,252	13,375	9.3%

（注）① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。

【戦略的費用投下で販管費増加するも、売上総利益の伸びを下回る】

- ◎ 連結範囲異動（新たに損益を取り込んだM&Aや新規設立会社等）による費用増は、約34億円。
- ◎ 連結範囲異動の影響を除いた販管費は、前年同期比+6.9%。

販管費の増減（2）



販管費の増減 (3)

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比		第2四半期		前年同期比		第3四半期		前年同期比	
	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)
人件費	32,587	34,113	1,525	4.7%	32,319	35,256	2,937	9.1%	32,775	36,211	3,436	10.5%
その他経費 合計	15,153	16,525	1,371	9.1%	14,830	17,194	2,363	15.9%	16,209	17,951	1,741	10.7%
賃借料	3,375	3,613	238	7.1%	3,347	3,506	159	4.8%	3,394	3,610	216	6.4%
減価償却費	747	806	58	7.9%	791	968	177	22.4%	849	941	91	10.8%
のれん等償却額	693	849	155	22.5%	641	975	334	52.1%	991	871	(119)	-12.1%
その他	10,336	11,254	918	8.9%	10,051	11,743	1,692	16.8%	10,974	12,527	1,553	14.2%
販管費 合計	47,740	50,638	2,897	6.1%	47,150	52,451	5,300	11.2%	48,985	54,163	5,177	10.6%

(注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。

営業外損益および特別損益の増減

(単位：百万円)

	第3四半期（累計）		前年同期比	
	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)
営業外収益	1,912	2,330	418	21.9%
営業外費用	758	389	(369)	-48.7%
営業外損益	1,154	1,941	787	68.2%

◎ 金融収支（受取利息-支払利息）：	'17年3月期	+31 百万円	'18年3月期	+36 百万円	前年同期比	5 百万円増
◎ 受取配当金：	'17年3月期	965 百万円	'18年3月期	1,423 百万円	前年同期比	457 百万円増
◎ 持分法による投資損益：	'17年3月期	436 百万円	'18年3月期	55 百万円	前年同期比	380 百万円減

(単位：百万円)

	第3四半期（累計）		前年同期比	
	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)
特別利益	309	493	184	
特別損失	740	1,016	276	
特別損益	(430)	(523)	(92)	

◎ 投資有価証券売却益：	'17年3月期	302 百万円	'18年3月期	4 百万円	前年同期比	298 百万円減
◎ 関係会社株式売却益：	'17年3月期	0 百万円	'18年3月期	380 百万円	前年同期比	380 百万円増
◎ 投資有価証券評価損：	'17年3月期	54 百万円	'18年3月期	41 百万円	前年同期比	12 百万円減

連結貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2017年3月末		2017年12月末		前期末比		2016年12月末	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)	金額	構成比
流動資産	516,183	71.5%	506,138	68.3%	(10,044)	-1.9%	470,110	71.1%
固定資産	205,868	28.5%	234,372	31.7%	28,504	13.8%	190,665	28.9%
資産合計	722,051	100.0%	740,511	100.0%	18,459	2.6%	660,775	100.0%
流動負債	359,503	49.8%	339,857	45.9%	(19,646)	-5.5%	321,408	48.7%
固定負債	36,729	5.1%	41,923	5.7%	5,193	14.1%	34,622	5.2%
負債合計	396,233	54.9%	381,780	51.6%	(14,452)	-3.6%	356,030	53.9%
株主資本	262,922	36.4%	274,895	37.1%	11,973	4.6%	255,546	38.7%
その他の包括利益累計額	41,784	5.8%	61,044	8.2%	19,259	46.1%	29,183	4.4%
新株予約権	283	0.0%	411	0.1%	128	45.2%	268	0.0%
非支配株主持分	20,828	2.9%	22,379	3.0%	1,551	7.4%	19,747	3.0%
純資産 合計	325,818	45.1%	358,730	48.4%	32,912	10.1%	304,745	46.1%
負債純資産合計	722,051	100.0%	740,511	100.0%	18,459	2.6%	660,775	100.0%

◎ 現金及び預金+有価証券（流動資産）：	'17年3月末	1,522 億円	'17年12月末	1,336 億円	186 億円減少。
◎ 受取手形及び売掛金：	'17年3月末	3,076 億円	'17年12月末	3,088 億円	12 億円増加。
◎ 投資有価証券：	'17年3月末	965 億円	'17年12月末	1,250 億円	285 億円増加。
◎ のれん+無形資産(PPA)：	'17年3月末	224 億円	'17年12月末	211 億円	12 億円減少。
◎ 支払手形及び買掛金：	'17年3月末	2,813 億円	'17年12月末	2,752 億円	61 億円減少。
◎ 長・短借入金：	'17年3月末	118 億円	'17年12月末	93 億円	24 億円減少。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第3四半期（累計）		前年同期比 増減額
	'17年3月期	'18年3月期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	(12,650)	1,259	13,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	(499)	(6,631)	(6,131)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(8,103)	(14,015)	(5,912)
現金及び現金同等物に係る換算差額	(1,963)	92	2,055
現金及び現金同等物の増減額（減少）	(23,216)	(19,295)	3,921
現金及び現金同等物の期首残高	143,298	146,688	3,389
現金及び現金同等物の期末残高	120,081	127,392	7,311

【参考(1)：減価償却費及び固定資産の取得】

減価償却費	3,442	3,855	413
有形固定資産の取得による支出	(1,818)	(1,768)	49
無形固定資産の取得による支出	(2,090)	(2,312)	(221)
固定資産の取得 計	(3,909)	(4,081)	(172)

【参考(2)：上記以外の主な当期の項目】

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

税引前利益 +377億円、のれん等償却額 +26億円、売上債権 増加 -7億円、仕入債務 減少 -60億円、たな卸資産 増加 -85億円、法人税等 支払 -180億円、賞与引当金 減少 -68億円

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

連結範囲変更を伴う子会社株式の取得 -1億円、子会社株式及び出資金の取得 -12億円

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

配当金支払 -91億円、非支配株主への配当金支払 -9億円、連結範囲変更を伴わない子会社株式の取得 -15億円

主要な子会社の業績概要

(単位：百万円)

	第3四半期（累計）		前年同期比	
	'17年3月期	'18年3月期	増減額	(%)
博報堂（連結）				
売上高	632,758	681,740	48,982	7.7%
経常利益	20,845	26,930	6,085	29.2%
当期純利益	12,625	17,424	4,798	38.0%
大広（連結）				
売上高	114,712	120,082	5,370	4.7%
経常利益	2,384	2,830	445	18.7%
当期純利益	1,456	1,840	384	26.4%
読売広告社（連結）				
売上高	52,263	51,795	(467)	-0.9%
経常利益	142	847	705	495.3%
当期純利益	47	519	472	-

◎売上高は前年同期比+489億円（+7.7%）の増収。

増加業種：「自動車・関連品」「情報・通信」

減少業種：「流通・小売業」「飲料・嗜好品」

◎博報堂単体と国内子会社が堅調にしたことに加えて、アセアンにおける新規M&Aの寄与もあり増収。売上総利益率が向上し、また、売上総利益の伸びが販管費の伸びを上回ったことから経常利益、当期純利益とも大幅な増益。

◎売上高は前年同期比+53億円（+4.7%）の増収。

増加業種：「金融・保険」「外食・各種サービス」

減少業種：「薬品・医療用品」「化粧品・トイレットリー」

◎扱い拡大の得意先もあり増収。売上総利益の伸びが販管費の伸びを上回ったことから経常利益、当期純利益とも大幅な増益。

◎売上高は前年同期比-4億円（-0.9%）の減収。

増加業種：「交通・レジャー」「情報・通信」

減少業種：「飲料・嗜好品」「化粧品・トイレットリー」

◎減収となるも、売上総利益率の向上で売上総利益は前年を上回り、経常利益、当期純利益とも大幅な増益。

*博報堂、大広、読売広告社の各社の連結数値は社内管理上の集計数値で、個々に監査を受けておりません。

*当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2018年3月期 連結業績見通し

2018年3月期 連結業績見通し（1）

通期連結業績見通しを売上高、利益ともに上方修正

- ◎ 第3四半期実績及び足もとの状況を踏まえ、通期の連結業績見通しの見直しを行った。その結果、期初5月に発表した見通しから、売上高、利益ともに上方修正する。
- ◎ 第4四半期は、前年に行ったアイレップの決算期変更の影響が出ており、連結売上高の伸びが第3四半期までの実績と比べ低く見えているが、実質の連結売上高の伸びは堅調に推移する見通し。
- ◎ 通期の販管費は、期初の見通しどおり費用効率化に努めるも、戦略的な費用投下やM&Aに関わるのれん等償却額増加に加え、「新しい働き方」への投資により、増加率が売上総利益の伸びを上回る見通し。
- ◎ 企業年金改革に伴うライフプラン選択支援制度の人数はまだ確定しておらず、この連結業績見通しにおいては、現時点で想定出来る人数をベースに、その影響額26億円程度を特別損失として見込んでいる。

2018年3月期 連結業績見通し (2)

【通期 連結業績見通しの修正 (期初見通しとの比較)】

(単位：百万円)

	通期		通期			通期			新たな見通しと 期初('17年5月発表) 見通しとの差異	
	'17年3月期 (実績)		'17年5月12日 発表見通し	前年同期比		'18年2月5日 発表見通し	前年同期比		増減額	(%)
			増減額	(%)	増減額	(%)	増減額	(%)		
売上高	1,255,474		1,317,000	61,525	4.9%	1,330,000	74,525	5.9%	13,000	1.0%
売上総利益	248,640		266,000	17,359	7.0%	271,000	22,359	9.0%	5,000	1.9%
(売上総利益率)	(19.8%)		(20.2%)	(+0.4%)		(20.4%)	(+0.6%)		(+0.2%)	
販管費	201,379		216,500	15,120	7.5%	220,000	18,620	9.2%	3,500	1.6%
営業利益	47,261		49,500	2,238	4.7%	51,000	3,738	7.9%	1,500	3.0%
(オペレーティング・マージン)	(19.0%)		(18.6%)	(-0.4%)		(18.8%)	(-0.2%)		(+0.2%)	
営業外損益	(1,769)		1,500	3,269		2,500	4,269		1,000	
経常利益	45,491		51,000	5,508	12.1%	53,500	8,008	17.6%	2,500	4.9%
特別損益	(531)		(500)	31		(2,900)	(2,368)		(2,400)	
税引前利益	44,959		50,500	5,540	12.3%	50,600	5,640	12.5%	100	0.2%
当期純利益	25,880		27,400	1,519	5.9%	27,500	1,619	6.3%	100	0.4%
1株当たり配当金	24.0円		26.0円			26.0円				

(オペレーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

のれん等償却額	3,120		3,600	479	15.4%	3,600	479	15.4%	0	0.0%
のれん償却前営業利益	50,381		53,100	2,718	5.4%	54,600	4,218	8.4%	1,500	2.8%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	20.3%		20.0%	(-0.3%)		20.1%	(-0.1%)		(+0.2%)	

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2018年3月期 連結業績見通し (3)

【参考】四半期別業績 (実績+見通し)

2018年2月5日現在

(単位：百万円)

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			通期		
	'18年3月期	前年同期比		'18年3月期	前年同期比		'18年3月期	前年同期比		'18年3月期	前年同期比		'18年3月期	前年同期比	
	(実績)	増減額	(%)	(実績)	増減額	(%)	(実績)	増減額	(%)	(見通し)	増減額	(%)	(見通し)	増減額	(%)
売上高	301,164	22,056	7.9%	309,780	15,340	5.2%	347,572	23,384	7.2%	371,481	13,744	3.8%	1,330,000	74,525	5.9%
売上総利益	58,458	4,907	9.2%	64,418	5,240	8.9%	70,746	7,805	12.4%	77,375	4,406	6.0%	271,000	22,359	9.0%
(売上総利益率)	(19.4%)	(+0.2%)		(20.8%)	(+0.7%)		(20.4%)	(+0.9%)		(20.8%)	(+0.4%)		(20.4%)	(+0.6%)	
販管費	50,638	2,897	6.1%	52,451	5,300	11.2%	54,163	5,177	10.6%	62,747	5,245	9.1%	220,000	18,620	9.2%
営業利益	7,820	2,009	34.6%	11,967	(59)	-0.5%	16,583	2,627	18.8%	14,628	(838)	-5.4%	51,000	3,738	7.9%
(オペレーティング・マージン)	(13.4%)	(+2.5%)		(18.6%)	(-1.7%)		(23.4%)	(+1.3%)		(18.9%)	(-2.3%)		(18.8%)	(-0.2%)	
営業外損益	1,025	102		214	(610)		701	1,295		558	3,482		2,500	4,269	
経常利益	8,846	2,112	31.4%	12,182	(670)	-5.2%	17,284	3,922	29.4%	15,186	2,643	21.1%	53,500	8,008	17.6%
特別損益	(31)	344		89	223		(581)	(660)		(2,376)	(2,275)		(2,900)	(2,368)	
税引前利益	8,814	2,457	38.7%	12,271	(446)	-3.5%	16,703	3,261	24.3%	12,809	368	3.0%	50,600	5,640	12.5%
当期純利益	4,418	1,388	45.8%	7,529	(185)	-2.4%	10,181	2,415	31.1%	5,370	(1,999)	-27.1%	27,500	1,619	6.3%

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

のれん等償却額	849	155	22.5%	975	334	52.1%	871	(119)	-12.1%	903	109	13.8%	3,600	479	15.4%
のれん償却前営業利益	8,670	2,165	33.3%	12,943	274	2.2%	17,454	2,507	16.8%	15,531	(729)	-4.5%	54,600	4,218	8.4%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	14.8%	(+2.7%)		20.1%	(-1.3%)		24.7%	(+0.9%)		20.1%	(-2.2%)		20.1%	(-0.1%)	

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

業績ならびに戦略に関わる 最近のトピックス

業績ならびに戦略に関わる最近のトピックス（1）

企業年金制度を確定給付から確定拠出に移行

◎ 目的：

- ・ 多様化する社員のライフプランに対応するため。
- ・ 企業年金制度に起因する財務上のリスクを軽減し経営の安定化を図ることで、企業年金制度を将来に渡って安定化させるため。

◎ 移行会社： 博報堂

博報堂DYメディアパートナーズ

◎ 移行日 ： 2018年4月1日

◎ 制度概要：

- ・ 現行の確定給付企業年金制度について、過去分および将来分ともに確定拠出年金制度に移行。
- ・ 現行制度に基づく受給者等への給付については、閉鎖型確定給付年金制度にて継続。

◎業績に与える影響：

- ・ 現時点では軽微と見込んでいるが、今後開示が必要と認められる場合には速やかに開示する。

業績ならびに戦略に関わる最近のトピックス（2）

企業年金改革に伴うライフプラン選択支援制度の実施

◎ 目的：

企業年金制度を確定給付から確定拠出に移行することを決定した連結子会社において、現行の企業年金制度への残存を希望する従業員への選択肢を整備し、多様なライフプランを支援するため、本制度を実施する。

◎ 実施会社： 博報堂
博報堂DYメディアパートナーズ

◎ 対象者： 2018年3月31日時点で、満46歳以上、勤続10年以上の社員

◎ 受付期間： 2017年12月1日～2018年1月31日

◎ 定員： 博報堂 100名程度
博報堂DYメディアパートナーズ 30名程度

◎ 退職日： 2018年3月31日

◎ 支援内容： 通常の退職金に加え、特別一時金を支給するとともに、希望者に再就職支援を行う。

◎業績に与える影響：

本資料作成時点では、人数がまだ確定しておらず、本日（2018年2月5日）開示した連結業績見通しにおいては、現時点で想定出来る人数をベースに、その影響額26億円程度を特別損失として見込んでいる。

今後、人数が確定後、開示の必要が認められる場合には速やかにその影響額等について開示する。

業績ならびに戦略に関わる最近のトピックス（3）

「博報堂DYグループ “生活者データ・ドリブン” マーケティング通信」の配信スタート

当社グループの強みであり、中期経営計画における成長ドライバーのひとつである“生活者データ・ドリブン”マーケティングの理解を深めていただくため、上記サイトを開設しました。

概要だけでなく、ソリューションの紹介や社員によるコラム等を発信していますので、ぜひ一度アクセスし、ご覧下さい。

<http://seikatsusha-ddm.com/>

博報堂DYグループ

“生活者データ・ドリブン”
マーケティング通信



公式Facebookアカウントはこちら

博報堂DYホールディングスHP 

“生活者データ・ドリブン”
マーケティングとは

生活者DMPとは

ソリューション

記事・コラム

お問い合わせ

注) 本サイトは、日本語のみとなります。

Hakuhodo DY holdings

博報堂DYホールディングス

本資料では、株式会社博報堂がユニバーサルデザインの発想に基づき、誤認を防ぐこと、可読性を高めることを目的に、株式会社タイプバンク、慶應義塾大学と共同開発した独自のフォントである「つたわるフォント」を使用しています。

